

	質問	回答
質疑1	<p>【プロポーザル実施要領】p4 (6)企画提案書の作成 ③(イ)「企画提案書は5枚までとする」となっていますが、A4両面で最大10ページの理解でよいでしょうか。</p>	<p>・お見込みのとおり。</p>
質疑2	<p>【プロポーザル実施要領】p2 第2.(1)⑩ 事業者選定支援業務実績について、実績の期限は、過去10年間以内など期限があればご教示願います。</p>	<p>・過去5年以内において実績があることを求めます。</p>
質疑3	<p>【仕様書】p2 2-1事業者選定支援業務(1) 意見の再聴取を行う事業者はR7年度実施のサウンディング調査結果に記載の2業者が対象との理解でよいでしょうか。</p>	<p>・お見込みのとおり。</p>
質疑4	<p>【仕様書】p2 2-1事業者選定支援業務(2) 事業者の選定スケジュールについて、想定する募集開始時期はありますでしょうか。</p>	<p>・令和9年4月に募集を開始し、本業務の契約期間中に民間事業者との契約締結を想定しています。</p>
質疑5	<p>【別紙2】審査実施要領(案) p1 第2.一次審査 ③価格点に記載の提案上限額と、プロポーザル実施要領に記載の提案上限額が異なりますが、違いをご教示願います。 プロポーザル実施要領：15,900,000円 審査実施要領：14,839,000円</p>	<p>・審査実施要領の記載に誤りがありましたので訂正しております。本業務における提案上限額は税込価格で15,900,000円です。</p>
質疑6	<p>【別紙2】審査実施要領(案) p1 第2.一次審査 ②技術者実績について、参加資格では「管理技術者または主担当者自身が、技術士【総合技術監理部門(建設)または建設部門】、またはRCCM【都市及び地方計画】、または建築士【1級建築士】の資格を有すること。」とありますが、管理技術者または主担当者のどちらかが有資格者であれば足り、技術者実績については、上記の有資格者でない者でも評価いただけるとの理解でよいでしょうか。</p>	<p>・参加資格については、お見込みのとおり。 ・技術者実績に対する評価は、有資格者である場合のみ加点対象とします。</p>